

平成 30 年 12 月 21 日

社会福祉法人佐久コスモス福祉会

児童支援事業所どんぐり

管理者 小林哲也

## 児童支援事業所どんぐり 放課後等デイサービス 自己評価表集計結果 報告書

### 1、はじめに

今回のアンケート対象について、放課後デイをご利用中の保護者様 11 世帯と、従事している児童指導員及び保育士 10 名に対して、無記名回収にて実施しました。

保護者様や児童指導員から挙げられた不明点及びご意見につきまして、項目ごとにみていきます。

### 2、事業者向け 放課後等デイサービス自己評価 集計結果

#### (1)アンケートの回答より抜粋

項目③について、消防法の改正に伴い、防火管理の強化の為、カーペットを取り外しました。代わりにゴザを新しく使用し始めましたが、使い始めはなじまず、浮いた部分に躊躇問題があり「ゴザの改善をしたい」という、意見が寄せられました。

項目⑯の支援の振り返りや、項目⑰の記録の取り方について、多数の意見が寄せられました。

項目⑯の防犯マニュアルについて、策定しているかどうかの疑問の回答がありました。

#### (2)検討結果

項目③について、使用しているうちにゴザがなじみ、浮きもなくなり、自然に改善されました。

項目⑯、⑰について、放課後デイ専用の職員間連絡ノートを作り、細やかな情報交換をし、支援後、その日のできごとを話すようにしました。

項目⑯について非常時対応マニュアルの中に防犯マニュアルが含まれています。ご覧になりたい方はお申し出ください。

項目⑭について、「どんぐり通信」を作成し、長期休みの予定や、感染症予防、避難訓練、新しい職員の紹介などのお知らせをするようになりました。

### 3、保護者向け 放課後デイサービス評価表 集計結果

#### (1)アンケートの回答より抜粋

項目⑥、児童クラブや児童館との交流について、「特に希望していなかったが、そのような機会があるのか知りたい。」「希望しない」というご意見がありました。

項目⑩、父母会等について、「父母会があるかも知らない」「希望しない」「必要あれば学校などで話せるので特に会はなくても良いと思う」というご意見が寄せられました。

#### (2)検討結果

項目⑥について、現在放課後児童クラブや、児童館との交流は行っておりません。来年度も予定はありませんが、外出先の公園などで、地域のお子さんと自然に交流できるように努めてまいります。

⑩現在保護者会や父母の会を設置しておりません。今後も設置の予定はありませんが、ご希望がありましたらお知らせください。

項目⑬、昨年度より、アンケートをHPで公開するようになりました。

## 事業者向け

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	80%	20%		もっと個室があればよいと思う事もあるが、ドアを閉めたり空間を区切って過ごせている。
	②	職員の配置数は適切であるか	50%	30%	20%	男性の支援者が少ない。(4)
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	50%	50%		ゴザの改善をしたい。(2)
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	80%	20%		業務改善につながっているかはわからないが振り返りは出来ている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	90%	10%		保護者から問い合わせがあったときにすぐに上司に報告、対応ができている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	40%	10%	50%	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	70%	30%		法人内研修を毎年行っている。県外と比べると他の法人とのかかわりが少ない。 外部で行われる研修への参加は一部支援者にかたよりがち。内部では明確に設けていない。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	60%	30%	10%	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	80%	20%		イベントなどの立案はチームで行っている。
適切な支援の提供	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	80%	20%		
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	80%	20%		
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	90%	10%		
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%			ケアに当たる前に毎回30分の連絡会を行っている。 限られた時間だが毎日のミーティングは必要だと思う。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	60%	40%		・気付いたこと、気になったことはそのうちに相談する。・話ができる日は記録を取りながら話している。・日誌を記入したりしていてなかなか話す機会がないが、嬉しかったこと成長したこと、気付いたことなどを共有したいという思いはある。・その日居なかつた職員とも共有が出来るように努力したい。(記録や連絡会を有効に使えるように努力したい)・連絡ノート

						の活用ができる。
	⑯	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	60%	40%		・具体的にかけるようにする。・日誌の記入の仕方に慣れていないが記録を活かせる記入を心がけたい。・記録用紙を変更したので記録のとりやすさがある。各児童の様子に合わせて記録用紙を見直し、改善をしていきたい。記録が抜け落ちる事もある為必要なことをきちんと記録できるように意識していきたい。
	⑰	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%			半年に一回モニタリングしている。
	⑱	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	70%	30%		
関係機関や保護者との連携 関係機関や保護者との連携	⑲	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	80%	10%	10%	
	⑳	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	100%			
	㉑	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	20%	20%	60%	今はいないのでわからない。 受け入れを行っていない。(3) 今はいない。利用者の服薬状況などは聞き取っている。
	㉒	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	50%	50%		
	㉓	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	80%	20%		
	㉔	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	40%	30%	30%	系列の研修は行っている。 研修を受けていない。
	㉕	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	10%		90%	土曜日に外出支援をした先で関わる事もある。 交流がない。
	㉖	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	20%	20%	60%	わからない。
	㉗	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	90%	10%		送迎の際に様子の伝達をご家庭へ行っている(2) ご家庭に伝わっていなかったこともあるため、丁寧な引継ぎを行いたい。
	㉘	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	40%	40%	20%	助言を求められたときに返答している。
保護者への説明責 任等	㉙	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	80%	20%		
	㉚	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	90%	10%		
	㉛	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援し		10%	90%	保護者会の開催をしていない。

		ているか				
③	⑬	子どもや保護者からの 苦情について、対応体制を整備するともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に 迅速かつ適切に周対応しているか	90%	10%		
	⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	80%	20%		長期休み前などに発行。
	⑮	個人情報に十分注意しているか	70%	30%		
	⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	80%	20%		
	⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		20%	80%	休日はイベントごとに子どもたちと出かけている。
非常時等の対応	⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	50%	50%		防犯マニュアルがない。 防犯マニュアル？
	⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%			年二回避難訓練を行っている。(2)
	⑳	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	70%	30%		
	㉑	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	40%	30%	30%	身体拘束の必要なお子さんがいない。 居ないので行っていない。
	㉒	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	20%	10%	70%	看護士を置いていない。
	㉓	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%			

### 保護者向け

チェック項目			はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	100%			
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	90%	10%		体格のいい子、力の強い子がいるので男性職員が増えると良い。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	82%	18%		わからない
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	100%			学校、家庭、病院の様子から、具体的な課題が設定され、解決に向けた計画が丁寧に作成されていていいと思う。
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	90%	10%		わからない
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	9%	45%	27%	希望しない。 特に希望していなかったが、そのような機会があるのか知りたい。
保護者への	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%			本人や家庭の状況に応じたサービスを提供していただいている。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	100%			送迎時に情報交換できるので、共通理解のもと、何かあればすぐ対処していただけて良い。

	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	100%			いつも一緒に考えていただき、心強い。安心して育児できる。
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	9%	54%	27%	希望しない。 必要あれば学校などで話せるので特に会はなくてもよいと思う。父母会があるかも知らない。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	63%	27%		これまで苦情がありませんので回答でいません 苦情を言っている人がいないと思うのでわからない。
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	90%	10%		子供がされて嫌がる話は、電話やメールでお知らせいただき、ありがとうございます。
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	81%	18%		「どんぐり通信」楽しみにしています。 写真付きの職員紹介、よかったです。
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	100%			
非常時等の対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	81%	18%		
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	100%			身体状況に応じた避難を考えていただき、ありがとうございました。
満足度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	100%			スタッフさん、友だちが大好き。どんぐりさんへ通所することが、がんばれる源になっている。
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	100%			「かゆいところに手が届く」ような支援をしていたとき、感謝している。

以上